

「京都市こころの健康づくりに関する意識調査」に係る公募型プロポーザルに関する質問及び回答

No.	質問	回答
1	打ち合わせを行う場合、オンライン会議や電話などでの対応は可能でしょうか。 不可の場合、何回程度打ち合わせなどで訪問する必要がありますか。	打合せについて、オンライン会議や電話での対応は可能です。
2	印刷物の紙質等について、指定はございますでしょうか。 また、印刷仕様については、以下の内容でよろしいでしょうか。 発信用封筒：角形 2 号・クラフト封筒 返信用封筒：角形 2 号・クラフト封筒 調査票：A3 用紙・中綴じ製本・上質紙	印刷物の紙質等について、指定はございません。 印刷の仕様については、御記載いただいた内容で差し支えございません。
3	回答データの入力作業の効率化及び入力ミスの防止を目的として、調査票の回答欄にチェックボックス（□）や記入方法に関する説明を追加することは可能でしょうか。	追加いただいて差し支えございません。
4	①発送方法については、ゆうメールの利用を想定しておりますが、差し支えございませんでしょうか。 ②返信に係る料金受取人払いの費用は、京都市様のご負担という認識でよろしいでしょうか ③返送された調査票の受領については、受注者が配送業者による集荷を手配し、発注者に集荷対応いただいたうえで、受注者宛に着払いで配送する方法でも差し支えございませんでしょうか。 ④また、調査期間中に調査票を何回程度受領することを想定されていますでしょうか。 ⑤参考として、今回の調査における郵送方式での想定回収率、または想定回収件数をご教示いただけますでしょうか。	①ゆうメールを利用いただいて差し支えございません。 ②返信に係る料金受取人払いの費用は本市負担となります。 ③返送された調査票の受け渡しに係る対応は、御質問いただいた方法で差し支えございません。 ④調査期間中の受け渡し回数につきましては、2 回程度を想定しております。 ⑤想定回収率は、50%程度を見込んでおります。
5	発信用封筒及びお礼兼督促用はがきへ宛名を直接印字する方法としても差し支えないでしょうか。 その場合、宛名印字に必要な調査対象者の氏名・住所等のデータをご提供いた	宛名については、直接印字方法ではなく受託者が用意した宛名シールに本市で宛名を印字後、受託者へ提供することを想定しております。 その際のシールの受け渡しに係る郵送料は、お見込みのとおり受託者負担

	くことは可能でしょうか。 直接印字が認められない場合は、受託者が用意した未印字の宛名シールを京都市様へ郵送し、宛名印字後のシールを郵送にてご返送いただく方法を想定しておりますが、対応可能でしょうか。 また、その際の往復の郵送料は受託者負担という認識でよろしいでしょうか。	となります。
6	回収された調査票をデータ化したいため、回答票のホチキス部分を裁断しても良いでしょうか。 返却時は紐で綴じ、バラバラにならないよう致します。	御質問にある回答票のホチキス部分を裁断することに関しては、差し支えございません。 この場合、御記載のように返却時に調査票を何らかの方法で綴じていただきますようお願いいたします。
7	回収した調査票については、業務完了後に原本を返却する必要があるという認識でよろしいでしょうか。 その場合、報告書等の成果物と併せて、郵送にて納品する方法でも差し支えございませんでしょうか。	調査票原本の返却及び納品方法は、お見込みのとおりです。
8	報告書の作成工数及び印刷費用を見積もるため、報告書の想定ページ数について、おおよその目安をご教示いただけますでしょうか。 また、可能であれば、過去に実施された同様の調査の報告書を参考資料としてご提供いただけますでしょうか。	報告書については、100 ページ程度を想定しております。 直近の調査報告書は、以下から御確認ください。 (参考) 京都市情報館：令和 2 年度調査報告書 https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000286693.html
9	仕様書に記載されている京都市自殺総合対策連絡会への出席について、オンラインでの参加は可能でしょうか。それとも、現地での出席が必要となりますでしょうか。 また、業務期間中に最大何回程度の出席を想定されているか、ご教示いただけますでしょうか。	京都市自殺総合対策連絡会は、現地で出席いただくことを想定しております。業務期間中の想定出席回数は 1 回です。
10	①経年比較分析については、過去何年度分の調査結果との比較を想定されますでしょうか。 ②また、今回の調査票は 50 問程度とされていますが、そのうち何問程度を経年比較分析の対象とする想定でしょうか。	①経年比較については、前回調査である令和 2 年度調査結果との比較を想定しております。 ②経年比較分析の対象は 45 問程度を想定しております。
11	過去に実施された同様の調査では、調査対象者からのお問い合わせはございましたでしょうか。	過去に実施された同様の調査では、10～20 件程度の問合せがありました。受付方法は電話を想定しております。

	お問い合わせへの対応実績がございましたら、人件費を見積もる際の参考としたいため、主な受付方法（電話・メール等）及びおおよその対応件数をご教示いただけますでしょうか。	
--	--	--